

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年5月20日
【会社名】	MRKホールディングス株式会社
【英訳名】	MRK HOLDINGS INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 岩本 眞二
【本店の所在の場所】	大阪市北区大淀中一丁目1番30号
【電話番号】	(06)7655-5000(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員経営企画部長 中 研悟
【最寄りの連絡場所】	大阪市北区大淀中一丁目1番30号
【電話番号】	(06)7655-5000(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員経営企画部長 中 研悟
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1.(1) 当該事象の発生日
2019年5月15日

(2) 当該事象の内容

投資有価証券の評価損

保有するRIZAP株式会社の株式につきまして、同社はボディメイク事業を中心に着実に成長しているものの、同社の親会社であるRIZAPグループ株式会社の構造改革に伴う2019年3月期連結業績の一時的な悪化及びRIZAPグループ株式会社が推進する中核子会社10社を中心としたグループ企業の再編・集約等による同社への影響等を鑑み、保守的に同社株式の評価を見直いたしました結果、同社株式の評価損13億6百万円を特別損失として連結業績及び個別業績において計上いたしました。

のれんの減損損失

当社連結子会社である株式会社エンジェリーベにおいて、主力事業であるマタニティ・ベビー関連部門は順調に成長しているものの、新たな収益基盤を構築すべく、出産後の内祝いギフト市場の開拓を目指し、全国の産婦人科へのギフトカタログ（紙媒体）の発行・配布ルートを構築するなど、顧客獲得、事業規模の拡大に取り組んでまいりましたが、計画を下回って推移し、当期（2019年3月期）業績の悪化の主な要因となりました。このような状況を踏まえ、同事業の大幅な見直しを実施するとともに、株式会社エンジェリーベの株式取得に係るのれんを保守的に見直いたしました結果、同のれんの減損処理により3億17百万円を特別損失として連結業績において計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2019年3月期の決算において、連結個別ともに上記の特別損失を計上いたしました。

以 上